



Press Release

2011年5月20日

ダウ化工広報室

ダウ、ハビタット・フォー・ヒューマニティーへの支援継続を表明

30年に及びハビタットの活動を支援



ザ・ダウ・ケミカル・カンパニー（本社：米国ミシガン州、会長兼 CEO：アンドリュース・リバリス）は、ハビタット・フォー・ヒューマニティーの支援を今後も継続して行うと発表しました。ハビタット・フォー・ヒューマニティーは、安全で手頃な価格の住宅を提供するための活動を世界各国で行っています。

ハビタット・フォー・ヒューマニティー支援の一環として、ダウは 150 万ドルの支援金を援助します。同支援金は、2011 年に世界各国で行われる 18 のハビタット住宅建築プロジェクトなどの資金に充てられます。さらに、ダウは、2010 年に公約した 2 年にわたる製品提供の第 2 期分として、ダウの「スタイロフォーム™」断熱材 250 万ドル相当を 2011 年中に拠出します。

「1983 年、ダウは最初のハビタット・フォー・ヒューマニティー支援企業の一社となりました。その後 28 年以上にわたるダウからの資金、エネルギー効率に優れた製品、精力的なボランティア活動の提供により、世界各国で 2 万 5 千棟を超す住宅建築が実現しました」と、ハビタット・フォー・ヒューマニティー・インターナショナル CEO のジョナサン・レックフォード氏が述べています。

IMMEDIATE RELEASE FROM DOW

ダウは過去 20 カ国でハビタットによる住宅建築プロジェクトに参加してきましたが、今年にはアフリカ、ヨーロッパ、中南米、中東、アジア太平洋、北米におけるプロジェクトを支援します。また、優良で手頃な価格の住宅ニーズに対する認識度を世界的に高めることを目的とする、ハビタットの旗艦年次イベントであるジミー&ロザリン・カーター・ワークプロジェクトも併せて支援します。

「ハビタットのプロジェクトに参加する多くのボランティアとともに、ダウとハビタットとの協力関係が、世界各国で持家がなかった家庭の役に立っていると信じています。ダウは、世界が直面する課題のひとつである住宅問題の解決を目指すハビタットの活動を、今後も支援していきます」と、ダウ本社 CSR 担当グローバルディレクター、ポー・ミラーが述べています。

今回の契約更改により、ダウのハビタットへの寄贈総額は資金面で約 1250 万ドル、製品支給による支援で 2500 万ドル超相当に達します。さらに、ダウから数千人規模のボランティアが参加することにより、世界各国の家庭が持家を所有できるように支援します。これらの支援活動には、ダウの住宅建築におけるエネルギー効率および省エネ分野の専門家も参加しています。

日本におけるハビタット ～ハビタット・フォー・ヒューマニティー・ジャパン～

ハビタット・フォー・ヒューマニティー・ジャパンは、国際協力 NGO であるハビタット・フォー・ヒューマニティーの日本支部として、2001 年に開設されました。今日、世界の人口の 25 パーセント以上に当たる約 16 億人が、いまだ劣悪な住環境で暮らすか家のない厳しい生活を送っている状況です。ハビタット・ジャパンは、世界の貧困住居の問題解決の一翼を担うことを目指しています。 <http://www.habitat.jp.org/>

®TM ザ・ダウ・ケミカル・カンパニーまたはその関連会社商標

ダウ化工広報室 紀本（電話：03 5460 2201 メール：kkimoto@dow.com）

★ 写真をご希望の方は、紀本まで電子メールでご連絡ください。

ダウ・ケミカルは米国ミシガン州に本社を置く世界最大の石油化学品メーカーです。世界 160 カ国で事業活動を展開するダウの年間売り上げは 537 億ドル、従業員数は 5 万人です。世界 35 カ国 188 カ所の製造拠点で生産に従事しています。ダウ・ケミカルは 1973 年に東京証券所に上場した最初の外国企業です。 www.dow.com